



52人が元気に巣立ち

3月15日、さくら幼稚園卒園式 卒園児入場 記事9頁

平成25年度 予算

平成25年度のまちづくりの基本となる当初予算が、町議会3月定例会で可決されました。一般会計の予算総額は、37億円で、前年度当初に比べると1億650万円の増額（前年比4・7％）となりました。厳しい財政状況のなか、町が抱える課題に対応するための重点配分予算となりました。

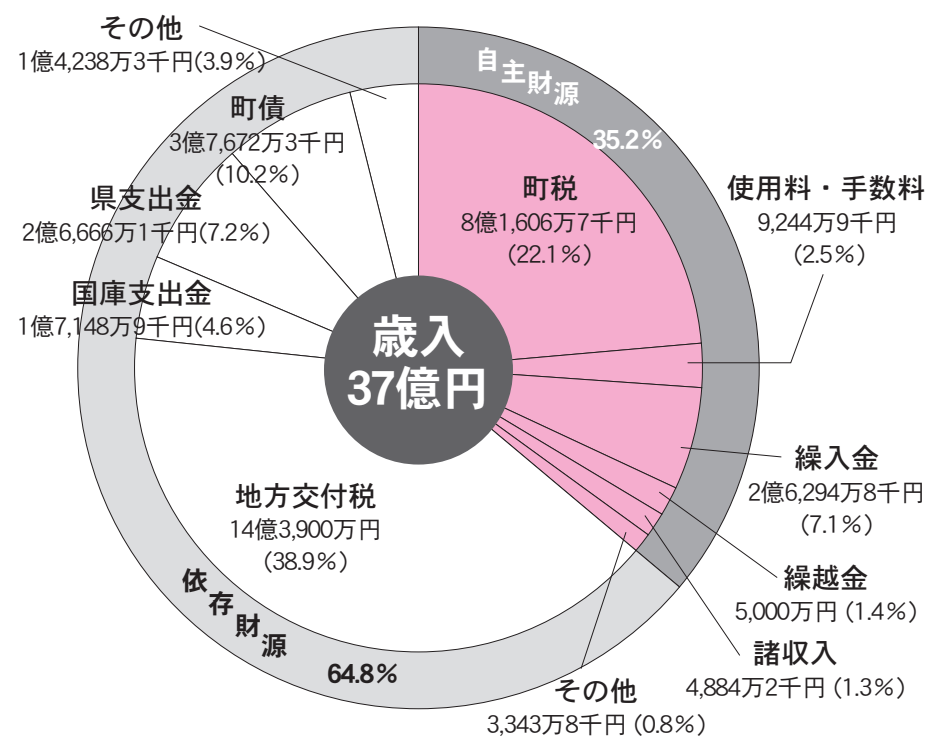


河津桜並木

さくら幼稚園卒園式



一般会計歳入の構成



歳入の特徴

前年度当初予算に比べ、自主財源は3893万1千円の増額（前年比3・1％）となりました。近年の経済情勢を反映し町税や使用料などが減額と見込まれることから、繰入金を5438万6千円増額（前年比26・1％）し必要な事業の財源に充てることにしました。依存財源は1億2606万9千円の増額（前年比5・6％）となりました。主なものでは、町債が1億1522万8千円の増額（前年比44・1％）となりました。



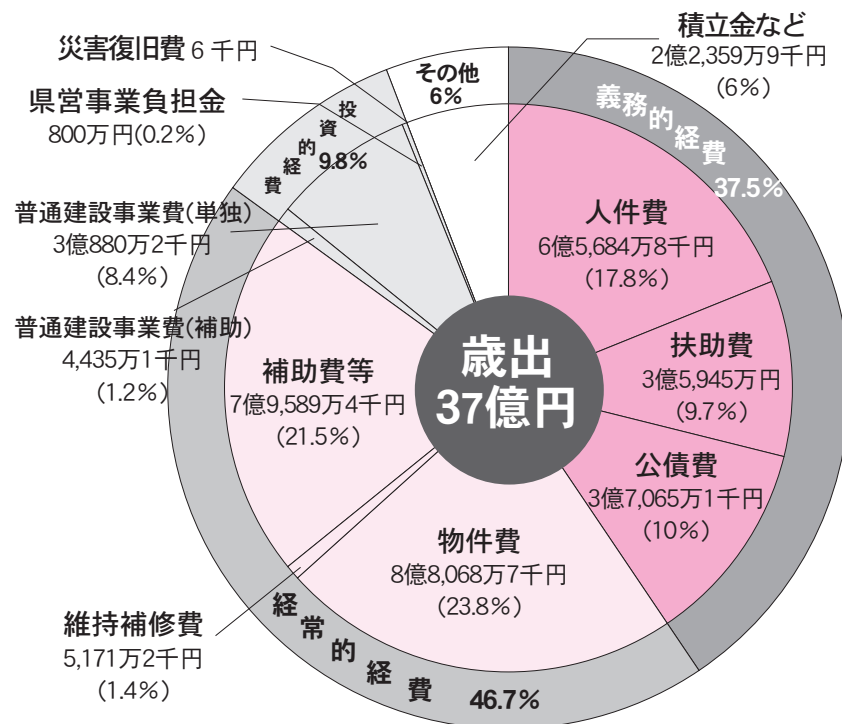
3月定例会で可決された平成25年度予算書

私たちが暮らすまちづくりに、 一般会計37億円、 総額61億2,640万8千円。



河津桜

一般会計歳出の構成



歳出の特徴

義務的経費は5172万3千円の減額（前年比△3・6％）となりました。主に、公債費が減額となりました。經常的経費は1億1087万5千円の増額（前年比3・7％）となりました。防災行政無線のデジタル化に伴う事業が増えたことが主な要因です。投資的経費も3773万7千円の増額（前年比11・7％）となりました。見高浜地区のサンシップ今井浜跡地整備事業が増えたことが主な要因です。

民生費 7億5,796万7千円 ■児童手当支給事業 1億1412万円 ■放課後児童クラブ運営事業 842万9千円 など
総務費 5億5,886万9千円 ■基幹系システム管理事業 6475万2千円 など
衛生費 4億7,472万円
商工費 4億5,500万1千円
公債費 3億7,065万1千円
消防費 3億5,459万8千円
教育費 3億557万1千円
土木費 1億8,152万円
農林水産業費 1億7,549万9千円
議会費 5,559万8千円 予備費 1,000万円 災害復旧費 6千円

特別会計予算 合計 21億9,347万8千円

特別会計名	当初予算額
河津駅前広場整備事業	463万8千円
土地取得	62万5千円
国民健康保険	13億2,167万7千円
介護保険	7億6,557万1千円
後期高齢者医療	9,346万7千円
国民宿舎「かわづ」運営事業	750万円

特別会計・企業会計

企業会計予算 合計 4億3,788万4千円

企業会計名	当初予算額
水道事業	3億5,583万3千円
温泉事業	8,205万1千円

■予算の基本■ 町の行政を運営する基本的な収入と支出を一般会計といいます。これに対して特別会計は、保険料などを扱う特定の事業を行う会計で、国民健康保険事業など6つの会計を設けています。企業会計とは、水道や温泉など公共の利益を目的にして経営される収入と支出で、独立採算制により運営されています。総額は、これらの会計をすべて合わせた町の総予算額です。（金額は各会計間の重複分を除いた額）

主な事業

本年度行う主な事業を、町の第4次総合計画基本計画の分類に沿って紹介します。

次世代に負担を先送りすることなく、規律ある財政運営を維持する方針のもと、5つの重点テーマを設け予算を配分しました。

□継続事業 ■新規事業

- 平成25年度予算の重点テーマ
- ① 地震・津波対策をはじめとする災害対策の強化
 - ② 子ども・子育て支援の充実
 - ③ 観光・交流産業の振興
 - ④ 食と農業による地域の活性化
 - ⑤ 伊豆縦貫自動車道（河津下田道路）を活かした地域振興

一人ひとりが輝くまちづくり（健康・福祉・医療）

■子ども・子育て支援事業計画策定基礎調査

160万7千円

子ども・子育て支援法に基づく事業計画策定に向けた基礎調査を行い、平成26年度に計画を策定します。

□子育てファミリー住宅整備支援事業

1300万円

■児童関連施設整備構想検討事業

18万3千円

放課後児童クラブ、子育てサロン、子育てサークル活動などを行う拠点となる複合施設整備構想の検討を行います。



子育てサークル「くれよん倶楽部」の読み聞かせ

□こども医療費支給事業

3245万7千円

□障害者（児）自立支援事業

Ⅱ豊かな心身を育むまちづくり（教育・文化）

8971万7千円

□救急医療対策事業

1836万円

□成人健康診査相談事業

1553万6千円

■河津中学校耐震補強計画策定業務

716万1千円

校舎の耐震補強計画を策定します。

■南小学校プール塗装改修工事

622万7千円

Ⅲ地域資源を活かすまちづくり（産業・観光）

■南小学校内津波避難対策事業

66万2千円

さくら幼稚園児や近隣住民が避難するときの、校舎外階段ドアの改修や案内板の設置を行います。

□放課後児童クラブ事業

842万9千円

□青少年健全育成事業

110万4千円

■新ブランド創出事業

450万円

商工会が経済産業省の補助を受けて行う「河津グルメ&魅力発信」事業を支援します。

■小売事業者強化事業

60万円

商工団体が実施するITを利用した情報化対策（HP製作・講習会の開催）に係る費用を2分の1補助します。

□河津バガテル公園管理事業

6793万7千円

□踊り子温泉会館運営事業

5723万9千円

■見高浜地区地域振興施設整備事業

1億1296万1千円

旧サンシップ今井浜の建物を解体し、新たな地域活性化施設を建設します。また、既存の露天風呂の改修工事を行います。



昨年10月に閉館したサンシップ今井浜

■観賞用温室整備事業

1899万8千円

町内で栽培する花卉を観賞できる温室2棟を、河津バガテル公園内に設置します。平成25年度はカーネーションを植栽します。

□伊豆半島ジオパーク推進事業

3190万円

河津七滝ジオサイトの整備（解説看板、案内標識の設置）ほか、新規事業として、町内のジオサイトを観光客に案内するおもてなし人材育成に取り組みます。

Ⅳ豊かで快適なまちづくり（生活・環境・安全）



河津七滝ジオサイトの柱状節理

■伊豆縦貫自動車道を活用した地域振興基礎調査

10万9千円

伊豆縦貫自動車道（河津下田道路）の開通を見据えた、地域振興策の調査検討に着手します。

□自然エネルギー活用事業

1535万9千円

■電気自動車用EV急速充電器設置事業

360万円

河津桜観光交流館前駐車場に設置します。

■津波避難対策事業

299万8千円

河津城跡公園遊歩道の中腹に整備した一時避難場所に防災倉庫を設置し、食糧などの物資を配備します。ま



大幅な修正が予想される防災マップ

■地域防災計画作成事業

895万1千円

県の第4次被害想定を踏まえた町地域防災計画の策定と、防災マップの作成を行います。

□町営バス運行事業

571万9千円

□生活交通確保対策事業

2545万6千円

□防災対策事業

885万9千円

区が実施する避難路整備や、防災士の資格取得に対する補助を行います。

V協働によるまちづくり（行政と住民の協働）

□広報事業

539万1千円

□町制要覧の作成

58万円

町制施行55周年の要覧を作成します。

第4次総合計画の**着実な推進**を図るため、**重点的に取り組む5つのテーマ**を設定。町が直面する課題に焦点をあてた**防災、子育て、地域産業の活性化**に**重点を置いた予算**です。

姉妹都市提携30周年 白馬村民号が早春の河津町を訪問

長野県白馬村は2月19、20日の両日、河津町との姉妹都市提携30周年を記念して、「河津桜まつり行き白馬村民号」を運行しました。村民91人が町を訪れ、花見やミカン狩りを楽しみました。



歓迎式に参加した村民（保健福祉センター前）



あいにくの雨の中、まだ2〜3分咲きの原木を見学



見高浜公民館でにぎやかに行われた交流会



薬師如来坐像が中央に鎮座する館内

新たな観光スポット誕生 河津平安の仏像展示館がオープン

谷津南禅寺の仏像を展示した「伊豆ならんだの里 河津平安の仏像展示館」が2月20日、オープンしました。関係者らが出席して開館式典が行われ、テープカットをして開館を祝いました。

歴史と文化、観光の拠点へ
展示館では、南禅寺所蔵の24体の仏像を見ることが出来ます。県内最古の仏像とされる「薬師如来坐像」ほか、地元で「おびんずるさま」として親しまれ、体の悪い所に触ると治ると言われる「僧形坐像」、ヨーロッパの展示会で絶賛された「天部立像」など、平安時代の貴重な仏像を展示しています。

式典では、相馬宏行町長が「町の新たな観光施設に展示館が仲間入りした。多くの人に仏像を見ていただき、歴史の重みと迫力を感じてほしい」とあいさつ。板垣光彦館長が、「これからも皆さんと一緒に仏像を守り、後世に引き継いでいきたい。河津町の歴史と文化、そして観光の拠点になるように頑張っていく」とあいさつしました。式典後、館内は無料開放され、地元区民や観光客など約450人の来館者でにぎわいました。

展示館の管理・運営は、谷津区が町から指定管理を受けて行います。開館時間は午前10時から午後4時。休館日は水曜日。観覧料は大人300円、小・中学生100円。



テープカットで開館を祝う



仏像はガラスケースなしで展示



おびんずるさまに触れて無病息災を祈願

Interview

河津は四季を通して楽しめる町

私は、これまでに河津町を5回訪問したことがあります。河津桜を観賞するのは今回が初めてでした。寒気のいたずらで河津桜は2分咲き、相馬町長から「今日、開花を宣言した」と聞きました。到着日はあいにくの雨でしたが、大勢の方々に迎えていただき、とてもうれしく温かさを感じました。河津桜はどの木もつぼみが膨らみ、いつでも開花できるよう準備が整っていて、ピンク色に染まった桜はとてもきれいでした。また、桜を観賞する道中で見た峰温泉の大噴湯に感激しました。

夕食交流会では、民宿の奥様方の見事な手料理がテーブル一杯に並んでいました。下田からこの日のために取り寄せたという大きな金目鯛の煮付けをはじめ、とてもおいしくいただきました。

わが家では、17年前の家族旅行の時に、大滝をバックに撮影した写真を今でも部屋に飾っています。子どもは小学校の時に修学旅行でお世話になっていますし、最近孫を連れて訪問しました。いつ訪れても、河津町は四季折々で楽しむことができる魅力あふれる町だと感じます。楽しい交流をありがとうございました。



にしざわ
西澤 ますみさん
白馬村神城

特産品で姉妹都市交流

私が勤める道の駅白馬では、新事業として姉妹都市との特産品交流に取り組み始めたところです。今年が姉妹都市提携30周年だとは何かの縁でしょうか。白馬村民号には、以前特産品交流についてお話しをさせていただいた町役場やJA農産加工直売所の方々、河津桜観光交流館へもご挨拶ができればと思い、仕事半分で参加させていただきました。旅行の合間を見て短い時間でしたが、それぞれの方にご挨拶することもできましたし、その際に仕入れたニューサマーオレンジドリンクと夏みかんサワーも店頭に並び、よい交流を始めることができそうです。

今回は仕事が半分でしたが、新婚旅行以来となる夫婦旅行ができたことはよい思い出になりました。家内とは、次は桜が満開の時に訪れようと話をしたところです。

最後も仕事の話になってしまいますが、白馬村は、隔年で河津ふれあいまつりに参加しています。今年の10月に開催されるまつりに、白馬村の特産品を持参して参加できることを楽しみにしています。



道の駅白馬支配人
しおじま りゅうじ
塩島 竜司さん
白馬村北城

浜公民館に力作180点が集結

老人作品展

町老人クラブ連合会（相馬理雄会長）による「第35回老人作品展」が3月8、9日の2日間、浜公民館で開かれました。趣味やクラブ活動で制作した絵画や写真、手芸品など約180点を展示。パッチワークやくまの人形、吊るし飾りなど多彩な力作が集結しました。同副会長の吉野康男さんは、「たくさんの人に作品を見てもらい、今後の活動の励みになります」と話しました。



作品を一つ一つ丁寧に見てまわる来場者

大きな声でお別れの歌をうたう卒園児



思い出胸に園児52人が卒園

さくら幼稚園 卒園式

町立さくら幼稚園（松下れい子園長）は3月15日、卒園式を開き、園児52人が思い出のたくさん詰まった園舎を巣立っていきました。卒園児は保護者らの拍手に迎えられて入場。松下園長が一人一人に修了証書を手渡しました。園長は、「幼稚園で頑張ったように小学校でも精一杯頑張ってください」とお祝いの言葉を贈りました。最後に全員でお別れの歌をうたいました。

講師の設楽さん



イメージしやすいと出席者から好評だった実演を交えた講義

花壇づくりのノウハウを学ぶ

かわづ花の会 講演会

かわづ花の会（土屋達雄会長）主催の講演会が3月18日、保健福祉センターふれあいホールで開かれました。講師は、^{こうのうえん} 榎興農園社長で、県の花咲くしずおかアドバイザーも務める^{したら} 設楽和男さん。おしゃれな美しい花壇へのアプローチと題し、花壇のデザインや植物の選び方について講義しました。出席者は、「学んだことを庭や地域の花壇に活かしたい」と話しました。



満開の河津桜並木（3月5日撮影）

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

今年も咲き誇った河津桜

河津桜まつり閉幕

第23回河津桜まつりが3月10日に閉幕しました。期間中（2月5日～3月10日）の来遊客数は86万215人で、昨年（69万7006人）に比べて23%増えました。開花宣言は2月19日、見ごろは3月4日で、大幅に開花が遅れた昨年より5日ほど早かったものの、例年より1週間ほど遅い見ごろとなりました。開花の遅れにともない、町観光協会は昨年
に続き3月11日から17日まで特別イベント「かわづ春うららまつり」を開き、甘酒の無料サービスを行いました。

第6分団に新型消防車両を配備

可搬消防ポンプ付き積載車 引渡式

町消防団第6分団（大鍋・小鍋・湯ヶ野・下佐ヶ野）の可搬消防ポンプ付き積載車の引渡式が3月15日、保健福祉センター駐車場で行われました。老朽化による17年ぶりの更新。車両の鍵が相馬宏行町長から稲葉伸晃団長へ、さらに三澤勲分団長に手渡され、平川善昭大鍋区長が「地域を守る思いを大切にしたい」とあいさつしました。式後、大鍋蔵置場で入魂式が行われました。



新しい消防車両

相馬町長（左）から鍵を受け取る稲葉団長

今村栄管理栄養士（右から2人目）の指導で調理する参加者



野菜中心の献立でヘルシーに

男性料理教室

町社会福祉協議会主催の男性料理教室が2月26日と3月12日、保健福祉センター調理実習室で開かれました。12日のメニューは、野菜あんかけ春雨ヌードル、高野豆腐のおから風、変わりきんぴら、バナナと小豆のクリーム春巻の4品。3年続けて参加の松本純さん＝浜＝は、「野菜中心でヘルシーな献立がいいですね。ほかの野菜でも挑戦してみたいです」と笑顔で話しました。

Topics

早期開通目指し看板を設置

伊豆縦貫道 河津下田道路（Ⅱ期）

国土交通省沼津河川国道事務所は3月19日、伊豆縦貫自動車道河津下田道路（Ⅱ期）の看板除幕式を逆川地内の国道414号沿いで行いました。河津下田道路（Ⅱ期）は昨年4月に事業化され、そのうち町内の梨本から逆川まで3.4kmの区間が先行して整備されます。今後は、道路の区域を決める^{はばく}幅杭設置や用地測量などが行われる予定です。



逆川地内の国道414号沿いに設置された看板

図書館カレンダー 4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。
4月23日から5月12日は「こどもの読書週間」です。
楽しい企画を用意してお待ちしています。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
毎週日曜日 14時30分～
4月7・14・21・28日

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらぺこあおむしの会」
0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
(毎週木曜日)
4月4・11・18・25日
幼児向け 14時30分～15時
(第2木曜日)
4月11日

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
木曜日 15時50分～16時20分
4月11・18・25日

※変更がある場合は、図書館に掲示します。

雑誌・新聞を読みませんか

図書館では、幅広い分野の雑誌・新聞を購入しています。雑誌は、図書（本）とは別に、1人3冊まで貸し出しできます。図書館を利用して、興味・趣味の幅を広げてみませんか？

雑誌一覧【最新刊は館内閲覧のみ】

- NHKきょうの健康
- NHKきょうの料理
- NHK趣味の園芸
- NHKすてきにハンドメイド
- ナショナルジオグラフィック
- 家庭画報
- 文藝春秋
- edu（エデュー）
- MORE
- COMO
- 婦人公論
- こどものとも0.1.2
- こどものとも年少版
- こどものとも年中向き



edu、COMO、ナショナルジオグラフィック

- こどものとも
- ちいさなかがくのとも
- かがくのとも
- たくさんのふしぎ
- オレンジページ
- JTB時刻表
- サライ

新聞一覧【貸し出しはしていません】

- 伊豆新聞
- 静岡新聞（朝・夕刊）
- 朝日新聞
- 読売新聞
- 朝日小学生新聞
- 毎日新聞



日本経済新聞
スポーツニッポン

朝日小学生新聞
時事ニュースを小学
生向けにわかりやすく
解説、すべての漢字
にふりがながなつき

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート

と き：4月25日(木)13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成24年12月生まれの赤ちゃん

新着図書案内			ほかにも新着図書があります。 貸出中の場合は予約できます。		
書 名（一般書）	著 者 名	出 版 社	書 名（児童書）	著 者 名	出 版 社
ローカル線で行こう！	真保 裕一	講談社	よいこはもうねるじかん	高島 じゅん子／作 高島 純／絵	BL出版
晩夏	今野 敏	角川春樹事務所	ブンダバーと会ったなら9巻	くぼしま りお/さく 佐竹 美保/絵	ポプラ社
狭小邸宅	新庄 耕	集英社	ひとりでできるよ！図鑑	横山 洋子 監修	学研教育出版
男のマナーパフェクトBOOK	尾形 圭子 監修	ナツメ社	10分で読める家族のお話	岡 信子 選者	学研教育出版
はじめてのコンテナ野菜づくり	麻生 健洲 監修	ナツメ社	生命科学の大研究	田沼 靖一	PHP研究所

フレッシュ

283

高品質のわさびづくりに 励んでいます

稲葉 卓也さん
いなば たくや
泉奥原 泉沢
22歳 A型 おひつじ座
わさび農家

稲葉卓也さんは、高校卒業後、県立農林大学校で2年間農業を学び、家業のわさび農家を継いで2年になります。「家業を継いだきっかけは、兄にその気がなかったので僕しかいなくて」と冗談交じりに話す卓也さんですが、実は、高校のときからわさびづくりをやりたいと思っていたそうです。

わさび栽培は、苗づくり、植え付け、収穫、わさび田の管理と1年を通して休みがありません。「自然相手の仕事なので、常に気を引き締めてやっています」。

趣味は読書とゲーム。マンガ喫茶で友だちと1日過ごし

一緒に仕事をしている父の競さんと、互いの意見をぶつけ合いケンカをすることもあるといふ卓也さん。目標は、大きくて腐りにくい高品質のわさびをつくること。また、車の助手席に一緒に乗ってくれる彼女も募集中だとか。これからの河津町のわさび業界を引っ張っていく、若い力に期待です。

【取材】板垣祐太朗さん(民間広報協力員)



わさび田にて

天城山隧道

連載 歴史の散歩道
天城のみちすがら 第四話

文・稲葉 修三郎

天平2年（703年）、伊豆賀茂郡川津郷湯田里の谷田部与佐理は、調荒堅魚をかついで奈良の都平城京に税金として納めに行った。この人が天城峠を越えた一番古い人ではあるまいか。1300年前のことだ。

時代は変わり、江戸中期には二本杉峠が幹線となり、幕府の要人はじめ多くの文人墨客が往来した。明治に入り、ひとりの賀茂人が登場する。稲生澤村河内（下田市）の矢田部強一郎である。明治23年、矢田部は36歳で県会議員になると、天城のけもの道を手甲脚絆とわらじがけで越えて県議会に出た。

矢田部は下田街道改良促進の建議書を県議会に提出したが、2回とも否決された。明治25年の県議会で天城トンネル開削の重要性を力説し、「反対する議員がいれば本職は議場で刺し違えて死ぬ覚悟だ」と懐から短刀を取り出し演壇につき立てた。この事件により建議書は議会で可決された。

隧道工事は明治33年着工、明治37年（1904年）開通した。当時は重機もなくすべて手作業、全国から腕の良い石工が集められ、難工事のため12人の尊い犠牲者が出た。石材は大仁の吉田石を使用、工法は「切り石巻工法」と呼ばれ、高度な土木技術は現代の専門家も舌を巻くほどだ。

平成13年、国の重要文化財に指定された。ふるさとの誇りである。



約100年前、開通当時の天城山隧道

稲葉 修三郎 いなば しゅうざぶろう 1926年生まれ 86歳 川横 てっぽう

町の郷土史研究の第一人者 文芸かわづ編集長、静岡県ふるさと学士、賀茂地区生涯大学奨学顧問、河津町ふるさと歴史研究会顧問、かわづふるさと案内人会顧問。新聞・雑誌の執筆、テレビ・ラジオの出演など多忙を極める。



news

利用しやすいサイトに一新 町公式ホームページ

町は、既存の町公式ホームページを、誰もが分かりやすく利用しやすいホームページにリニューアルし、3月4日に公開しました。

メインのメニューは、暮らしの情報、事業者向け情報、観光情報、行政情報の4項目。特に、日常生活に係わりのある各種行政サービスを掲載した「暮らしの情報」は、「妊娠・出産」、「子育て」などのシーン別と、「福祉」、「健康・

予防」などのジャンル別の2つの入り口を作り、利用者が、多くの情報の中から目的とする情報を見つけやすいよう分類しました。

そのほか、統一感、安心感を持つて見ていただけるように、文字の大きさや色など基本デザインを統一。文字の拡大・縮小機能、町の概要を紹介した外国語ページ（4カ国語）を掲載しました。月に2回、町内回覧でお知らせする行政情報もPDF化して掲載します。トップページに掲載するバナー広告（有料）は随時募集しています。

踊子歩道河津七滝コースの新しい吊り橋の名称が、「河津踊子滝見橋」に決まりました。昨年7月から名称を募集して、応募総数199件のなかから、大塚節子さん（長崎県長崎市）の「河津踊子滝見橋」が選ばれました。踊子歩道にかかる吊り橋で、滝や柱状節理などのジオスポットを見ることができるところから命名したそうです。



新設された河津踊子滝見橋

間が全面通行止めになっていた河津七滝コースは、4月2日、13時から開通式と新吊り橋の渡り初め式が行われ、一般開放されます。

news

名称は河津踊子滝見橋 河津七滝コースの新吊り橋



写真上 順調に成長している園内の花菖蒲（3月19日撮影）
写真下 休園中はポットに株を入れて管理

状態の良い株のみをポットに移し1年間休ませました。開園に向け、株の生育は良好で、5月には、元気で色鮮やかな花菖蒲をお披露目できそうです。開園期間は6月15日まで、開園時間は午前9時から午後4時、無休で営業します。

news

5月1日、2年ぶりに 開園します かわづ花菖蒲園

かわづ花菖蒲園が5月1日、2年ぶりに開園します。花菖蒲園は昨年、平成10年の開園以来初めて休園し、園内の土壌改良に取り組みしました。また、株の植え替えを行い、生育が悪いものや病気持ちの株を徹底して取り除き、

状態の良い株のみをポットに移し1年間休ませました。

開園に向け、株の生育は良好で、5月には、元気で色鮮やかな花菖蒲をお披露目できそうです。開園期間は6月15日まで、開園時間は午前9時から午後4時、無休で営業します。

状態の良い株のみをポットに移し1年間休ませました。

開園に向け、株の生育は良好で、5月には、元気で色鮮やかな花菖蒲をお披露目できそうです。開園期間は6月15日まで、開園時間は午前9時から午後4時、無休で営業します。

保健のお知らせ

健康相談および母子健康手帳交付

日 時 4月15日(月)
13時30分～15時30分
5月7日(火)
13時30分～15時30分
場 所 保健福祉センター

育児相談

子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。

日 時 5月7日(火)
9時30分～11時30分
場 所 保健福祉センター
ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内 容 身体測定、離乳食、育児相談
歯科衛生士による歯科相談、
フッ素塗布（希望者）
持ち物 母子健康手帳



ふれあいホールにて
よしと1歳、お散歩大好きです

のびのび発達検査

2カ月に1回、児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談を行っています。子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人、利用したい人は、保健福祉課まで連絡してください。

ワクチン接種の対象年齢と効果

【子宮頸がん予防ワクチン】対象年齢：中学1年生（～高校1年生）に相当する年齢の女子
子宮頸がんを引き起こす原因となるヒトパピローマウイルスのうち、16型と18型の感染を防ぎます。

【ヒブワクチン】対象年齢：生後2カ月～5歳
乳幼児が細菌性髄膜炎を引き起こす原因となる「インフルエンザ菌b型」、略してHib（ヒブ）という細菌の感染を防ぎます。

【小児用肺炎球菌ワクチン】対象年齢：生後2カ月～5歳
乳幼児が細菌性髄膜炎を引き起こす原因となる肺炎球菌の感染を防ぎます。

※細菌性髄膜炎 … 脳や脊髄をおおっている軟膜、クモ膜や髄液に菌が進入して炎症が起こる病気。1歳未満の子どもを中心に、5歳未満の子どもがかかることが多い。

●今月のテーマ あなたのいびき 大丈夫？

保健福祉課 ☎34-1937

「睡眠時無呼吸症候群」は、文字どおり、眠っているときに無呼吸状態になる病気です。睡眠中は、筋肉の緊張が緩んで舌根が下がり、気道が少し狭



家族のいびきをチェックしてみよう

舌根や口蓋垂（のどちんこ）が気道を完全にふさいでしまふと呼吸が止まってしまいます。呼吸が止まると酸

欠状態になり、心臓や肺に大きな負担がかかるため、高血圧や心臓病、脳卒中の危険性が高まります。また、日中の強い眠気や疲労感などの症状が現れ、交通事故を引き起こす原因にもなっています。

3ワクチンの定期接種 4月からスタート

今まで希望者が接種していた子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌の3つのワクチンが、4月から対象者全員が受ける定期予防接種となります。

接種方法 集団接種、対象者に問診票を郵送

【問い合わせ】
保健福祉課 ☎34-1937

ひとの動き

戸籍だより

(2月1日～28日届出)

相 談

行政相談と生活相談

日 時 4月17日(水) 10時～15時

場 所 保健福祉センター

ふれあいホール

問 町民生活課 ☎34－1932

身近なこと生活相談へ

日 時 5月1日(水) 10時～15時

場 所 保健福祉センター

ボランティア団体室

問 社会福祉協議会 ☎34－1286

日本年金機構出張相談

日時・場所

4月26日(金) 東伊豆町役場

5月10日(金) 下田市役所(要予約)

9時30分～11時30分 13時～14時

問 町民生活課 ☎34－1932

(予約は下田市役所国保年金係 ☎22－3922まで)

障害者のための就労相談会

障害のある人の就職や生活面での相談に応じます。障害者手帳をお持ちでない人の相談にも応じます。

日 時 毎月第3火曜

13時30分～15時30分

場 所 保健福祉センター1階 相談室

問 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」 ☎22－5715

障害者やその家族のための相談会

病気やケガなどが原因で、高次脳機能障害(記憶や集中力の低下、怒りやすいなどの症状)や身体障害がある人の、日常生活の困りごとや福祉サービスの利用などについて相談に応じます。

日 時 毎月第1水曜 14時～16時

場 所 保健福祉センター1階 相談室

問 障害者相談支援事業所オリブ

☎43－3131

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話

できます。事前に電話

予約してください。

日 時 4月23日(火)

13時30分～

1人20分程度 団体不可

場 所 役場町長室

予約受付 4月15日(月)～19日(金)

問 まちづくり推進課 ☎34－1924

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこを引き取ります。4月から時間に変更になります。

日 時 4月24日(水)

11時45分～12時

場 所 役場前駐車場

問 町民生活課 ☎34－1932

国保70～74歳の負担率

国民健康保険加入者のうち70歳から74歳で医療機関の窓口負担が1割だった人は、平成25年4月から2割になる予定でしたが、平成25年4月以降も1割負担が継続されることになりました。

また、加入者の新しい高齢者受給者証は3月末に郵送しました。

問 町民生活課 ☎34－1932

骨髄バンクドナー登録

白血球型を調べるための採血とドナー(提供者)登録の手続きを行います。検査前日の16時までに電話予約してください。

日 時 5月9日(木)(要予約)

場 所 賀茂保健所1階 相談室

対 象 18歳から54歳(男性45kg以上、女性40kg以上)の人

内 容 骨髄バンクについての説明、問診、検査用血液の採取など(約30分)

問 賀茂保健所 地域医療課

☎24－2052



「東日本大震災義援金」受付を延長

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の義援金の受け付けを、平成26年3月31日まで延長しました。引き続き、皆様のご支援をお願いします。

受付場所

役場庁舎1階ロビー(募金箱)、保健福祉課、社会福祉協議会

受付時間 平日 8時15分～17時

義援金の取り扱い 受け付けた義援金は、日本赤十字社と共同募金会を通じて被災地に送金します。これまでに、5,215,132円を送金しました。(平成25年3月11日現在)

問 保健福祉課 ☎34－1937

社会福祉協議会 ☎34－1286

文芸かわづ第12号発刊

「文芸かわづ」第12号が発刊されました。随筆・詩・短歌・俳句などを集めた文芸集です。町在住、在勤、出身者から応募のあった作品のほか、河津中生徒からの作品も多く掲載されています。冊子は、A5版、74ページ。教育委員会と文化の家図書館で配布しています。

問 教育委員会 ☎34－1117



エイズ検査と肝炎検査

検査前日の16時までに電話予約してください。検査は無料・匿名。

日 時 4月25日(木)

問診・採血 9時～12時(要予約)

結果通知

エイズ検査 14時～17時

肝炎検査 約2週間後

場 所 賀茂保健所1階 相談室

その他 エイズ検査は、感染の心配のあった日から3カ月後に受けてください。相談は随時受け付けています。

問 賀茂保健所 地域医療課

☎24－2052

春の農作業安全運動実施中

4月1日から5月31日まで、県内全域で春の農作業安全運動が行われています。農作業中の死亡事故は、全国で毎年約400件発生しています。春は、農繁期を迎え、農業機械を扱う機会が多くなります。自分だけは大丈夫と思うのは大変危険です。農作業事故は、単純なミスがおこらないように十分注意することで防ぐことができます。適度な休息を取り、基本的な注意事項を確認し、事故の原因を一つ一つ取り除きましょう。

問 産業振興課 ☎34－1946

白馬村との交流を応援

河津町と長野県白馬村は、昭和57年7月、姉妹都市を提携しました。町では、長野県白馬村と交流する各種団体を応援しています。白馬村までの交通費の2分の1を補助しますので、姉妹都市交流計画のある団体は、まちづくり推進課までご連絡ください。

問 まちづくり推進課 ☎34－1924

空き巣・忍込みの被害に注意

下田警察署管内で発生した空き巣や忍込みのほとんどが、カギをかけていなかったためにおきています。これらの被害は、防犯意識を高く持ち、確実にカギをかけることで防ぐことができます。出かけるときはもちろん、在宅中でも必ずカギをかけましょう。

侵入されにくい環境をつくるために

①家の周辺には侵入の足場になるようなものを置かない
②普段見かけない人を見かけたら、「こんにちは」「どちらかお探しですか?」などと地域ぐるみで声をかける
③不審者が入ったとき音がするように庭に砂利などを敷く
④玄関にセンサーライト、窓に補助錠を付けるなど防犯グッズを活用する

問 下田警察署管内防犯協会

☎27－2766

バス乗車には寿回数券

満70歳以上の皆

さんが利用できる

町自主運行バスの

平成25年度「河津

町寿回数券」を発

行します。

対象者 満70歳以上の町民

回数券 1,300円分の回数券を500円で販売します。一人1カ月で5冊まで。

購入方法 役場総務課で対象者であることの証明を受け、南伊豆東海バス河津駅案内所で購入してください。やむを得ず役場へ来ることができない人は、証明書を郵送しますので総務課までご連絡ください。

回数券の払い戻し 1冊全てが未使用なものに限り、平成25年4月末まで案内所で払い戻しができます。

使用期限 平成26年3月31日

問 総務課 ☎34－1913

春の交通安全運動スタート

4月6日から15日まで、春の全国交通安全運動が実施されます。また、期間中の4月10日は交通事故死ゼロを目指す日です。交通安全の意識を高め、交通事故をなくしましょう。

問 総務課 消防防災係 ☎34－1913

消防団協力事業所に2事業所を認定

町の消防団協力事業所に、新たに2事業所が認定されました。

消防団協力事業所表示制度は、従業員の消防団活動に積極的に協力している事業所を町が「消防団協力事業所」と認定し、表示証を交付して、その協力内容や社会貢献を広く公表するものです。

問 総務課 消防防災係 ☎34－1913

消防団協力事業所(12月認定)	
有限会社	三協左官(笹原)
株式会社	大塩組(梨本)



消防団協力事業所表示証

※このコーナーに掲載されたくない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(3月1日現在)

人 口	7,928 人	前月比 (+1)
(男)	3,829 人	
(女)	4,099 人	
世帯数	3,328 世帯	前月比 (+3)



kawa-jin

かわづの人

子どもたちに読み聞かせする末満さん（ブータン）

末満ひろみさんは、青年海外協力隊の調整員をしている夫・広志さんに付き添い、東南アジアやアフリカの国々で読み聞かせのボランティアをしています。

図書館の司書をしていたひろみさんは27歳のとき、自分の経験と知識を世界の途上国の子どもたちのために活かしたいと、青年海外協力隊に参加。マレーシアのボルネオ島に3年間赴任し、そのとき知り合った広志さんと結婚。これまでにインドネシア（3回）、マレーシア（2回）、ウガンダ、ブータンに滞在しました。

「一番思い出深いのはブータンです。自分に何ができるか考えて開拓するまでに1年かかりました。」

ずっと読み聞かせを続けたい

毎週土曜日に現地の子どもたちを図書館に集め、絵本の読み聞かせや紙芝居をしました。

2・3年の短い滞在期間で国のために何ができただのか、自分に問いかけることもあるひろみさん。停電が当たり前の海外生活を通して、便利な日本の生活を見直すことも多いそうです。

「日本に戻ってきて、まずは東北の避難地で読み聞かせをしたいです。将来は、読み聞かせばあちゃんと呼ばれたい」と笑顔で話すひろみさん。読み聞かせをしていると、みんなの気持ちがひとつになる瞬間があるのだとか。読み聞かせの醍醐味であり、ひろみさんの活動の原動力です。



ウガンダの学校で

途上国で子どもたちに読み聞かせする

末満 ひろみさん

すえみつ ひろみ

浜 52歳

平成23年1月から昨年12月までの2年間、広報かわづに海外マンスリー「ジャカルタからアパカバル」を連載。今年2月に家族と帰国、4月からは夫の父が住む関東圏で新たな生活をスタートする。

4月の人事異動で広報担当から離れることになり、今月号が担当として最後の広報紙となりました。3年間、本当にたくさんの方たちの協力で毎月発行することができました。ありがとうございます。

何とか広報紙らしくなってきたように感じます。まだ何か忘れ物をしているようであつと複雑な心境ですが、後は頼もしい同僚と後任にお任せして、異動先で頑張りたいと思います。今後も広報かわづをよろしくお願いします。（C）

ちゅーん

姉妹都市長野県白馬村通信

第91回全日本スキー選手権大会 スペシャルジャンプ



表彰台に立つ高梨沙羅選手（左）

3月6日から9日までの4日間、白馬ジャンプ競技場にて、ジャンプ競技の日本チャンピオンを決める『第91回全日本スキー選手権大会スペシャルジャンプ競技』がSBC杯を兼ねて行われました。今回の大会は、自衛隊の協力により助走路（インラン）の雪をすべて取り除いた夏使用（スノーチャイナ）での大会となり、助走路が夏仕様で着地斜面（ランディングバーン）が冬仕様（雪面）の世界的にも珍しい大会となりました。

大会には、2012-13シーズンで日本人選手史上初のスキージャンプワールドカップ個人総合優勝を果たした高梨沙羅選手も7日のノーマルヒルから参戦し、早朝にもかかわらず会場は多くの観客と報道陣で盛り上がりました。